

IPCCニュース

財団関係者限り

No. 345

平成 29 年 8 月 24 日発行

IPCC news



社会に
貢献し
互いに助け合
心豊かな人
生を
送る

今月の表紙

「鶴と亀」

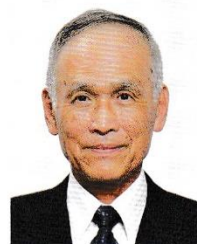
“八月の海に慰霊の鶴と亀”

鶴は宮崎千鶴さん、亀は亀川成美さんです。一時期お二人は席を並べてお仕事に励んでおられました。この絵では何故か肩を寄せ合って海を見つめています。二人を同時に配置するのに苦労いたしました。が、なんとか描けました。

絵を明るくするため職場の同僚の方も子猫さんとして登場してもらいました。

私ども主席部員、調査員の部屋と違い、女性の多い1～3Fは、さぞ華やいだ雰囲気なのでしょうね。

句はナノ物理の熊谷明敏氏に詠んでもらい、この句をイメージして描きました。



応用光学
(遊画会)

日良 康夫

部内限り

No.300

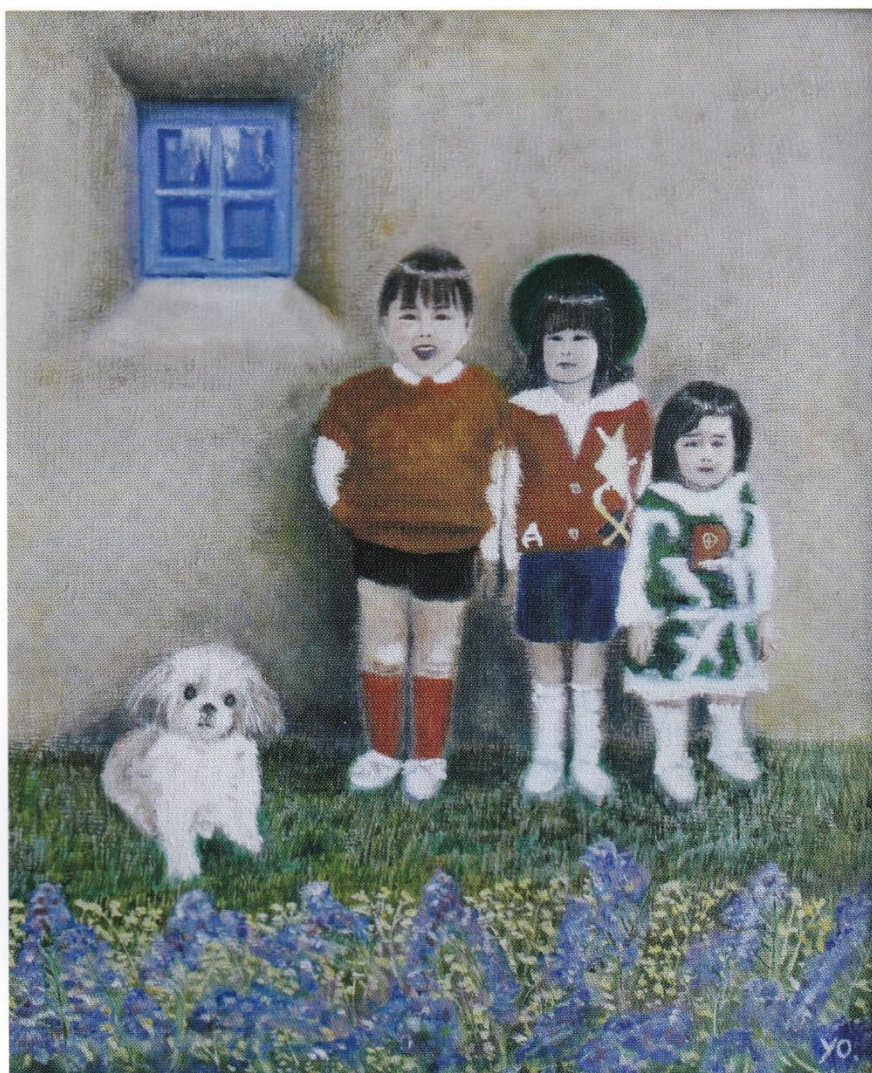
平成25年11月24日発行

IPCC news

「IPCCnews」は当財団の職員を対象に発行されるものです。

(財)工業所有権協力センター

IPCCニュース 編集委員会

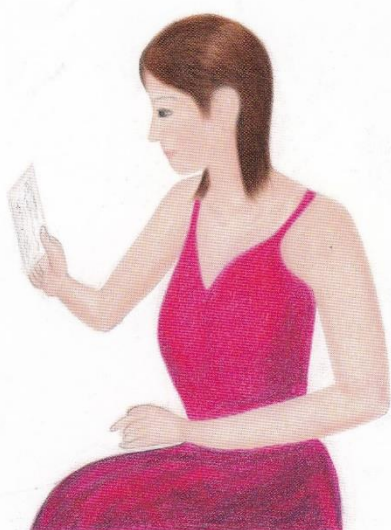


雪の朝（横浜）



元自然資源 中 浩之

私は誰でしょう？



千羽鶴添へて母の日プレゼント

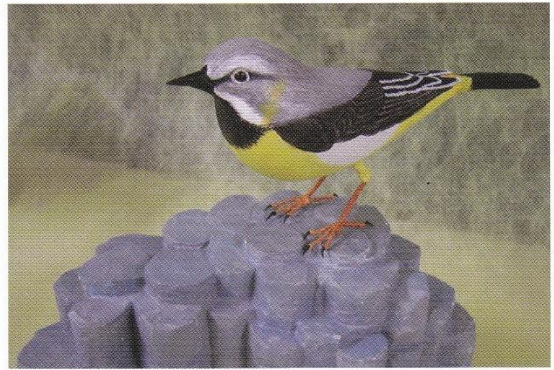


昼の月ふりさけ見れば野や林

作者：明四郎&康磨



センダイムシクイ



キセキレイ



モズ



ササゴイ

私は誰でしょう？

(機械B部門の方なら、
すぐにわかりますよね?！)

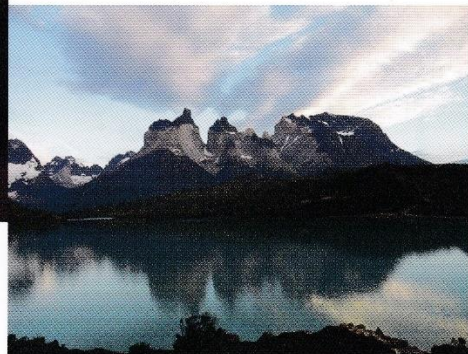
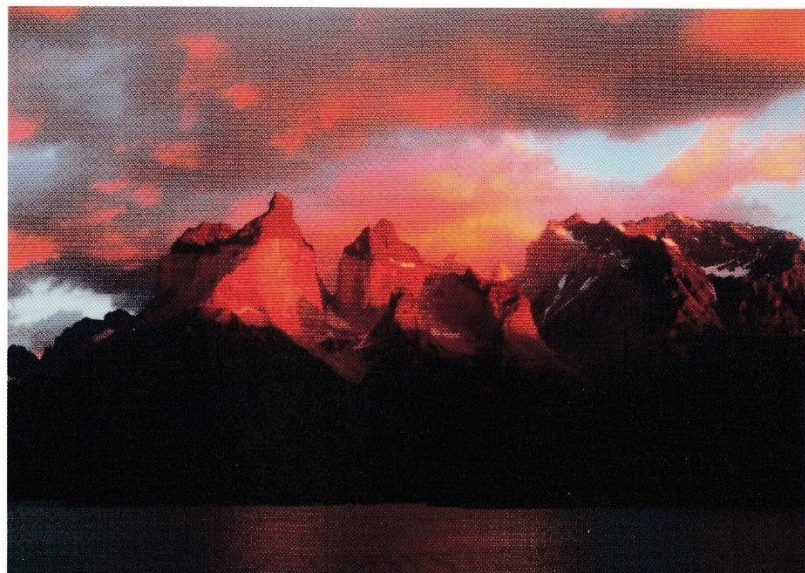
堀川の
流れすこやか
春きざす



明四郎&康磨

山笑ふ口いっぱい
ミントの香





ペオエ湖畔左から、
パイネ・グランデ3050m、
氷河で浸食され垂直に聳えるクエルノス・デル・パイネ2600m、
トーレス・デル・パイネ2850m、岩峰アルミランテ・ニエト2668m

パイネ山群の背面の雲に、ペオエ湖側からさす朝日が映え、パイネ山群が燃えている様な一瞬。
強風の吹き荒ぶことで有名なパタゴニアにあって、極めて珍しい鏡面状のペオエ湖畔から、
めったにない気象条件が重なった燃える様なパイネ山群を切り取る。

私は誰でしょう？

蛇身めく幹の奔放
藤の花



鐘涼し尾頭つきの
幕の内



明四郎&康麿

ヨ シロ
世代文彦さん(機械 B 部門繊維包装機械)ちの

ショコラちゃん

私の名前はショコラ。お母さんが付けてくれました。

ロングコートチワワの十歳です。

趣味はドライブと昼寝、散歩はキライです。

朝、お父さんを起こすのは私の仕事。

頭を前足で軽くタッチ、最近薄くなってきたのは
そのせいかな？

仕事がすんだら早く帰って来てね！

いつも一緒に遊んでくれてありがとう!!



私は誰でしょう？



明西輝と康恵

驚くほど鮮やかで美しい赤い羽根を持った小鳥が 舞い降りてきました。

瞳目の

羽の赤さよ 小鳥来る



枝も穂も

末廣がりに 桑いちご

山崎純子さん(総務部厚生グループ)のお友達んちの

コナンくん

名前：コナン (男の子)
犬種：ミックス (ブードル+マルチーズ)
年齢：生後4か月

パパのお誕生日に、ママとお買い物をしていたら、僕が目に残って・・・衝動買いだったみたいだよ。

僕の名前はママがアニメの『名探偵コナン』が好きだったのがきっかけなんだって。

最近の好きなことは「何でもガジガジかじること！」楽しいよ～。

8月になったら、パパが名古屋に転勤するかもしれないんだけど・・・ボクも一緒に行けるかな～。



職場の花



明四郎&康彦

払ひたき 憂いや髪に 美女柳

(困った時にやって来て

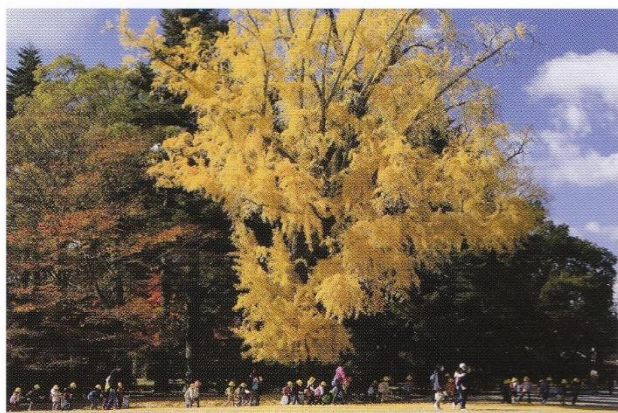
いつも優しく教えてくれて有り難う。)



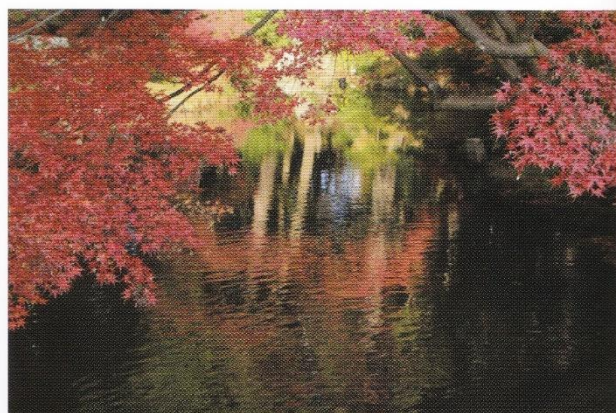
その中に まろみ心や 濱日傘

海岸石 日傘の中に居ると 晴として、れやかな気分になりました。

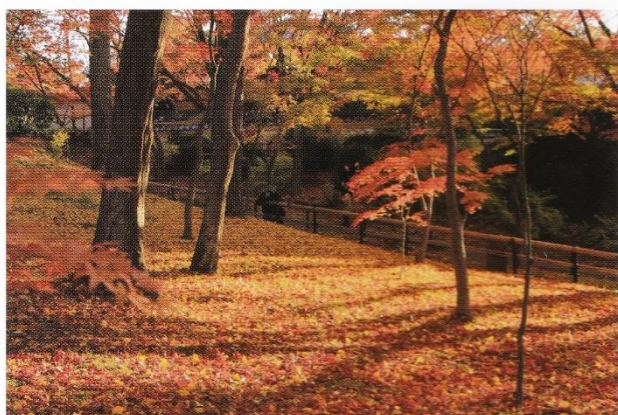
晩秋の京都・八重の桜と比叡山ウォーク (P18) より



京都御苑大銀杏



金戒光明寺池に映える紅葉



真正極楽寺真如堂紅葉の絨毯



黄昏・元気健歩会

私は誰でしょう？

初虹や晴海に残る
釣瓶井戸



明四郎 & 康麿

金色の七重眩しき
濃山吹



沼田姫子さん(業務支援部)ちの

楽くん(13歳)と雄くん(12歳)

「お兄ちゃんの楽くんです。

とても温和しく優しい子です。

一番食いしん坊だから家族が食事の時は
おねだりして何時も怒られます。

本当はいつも甘えたいけど弟の雄くん
に占領され我慢しています。



弟の雄くんです。

とても甘えん坊な子で何時もお母さんを
独占しています。

我慢強く何時も家族を見守ってくれてい
ます。」

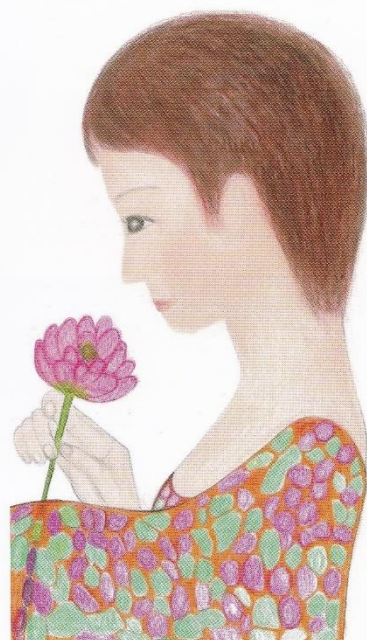


私は誰でしょう？

矢羽根打つ
左利き
人書にして



好き嫌ひ
菊日和
占う風見



「四季のはがき絵 草花のつぶやき」

吉田和正著 日貿出版社 1890円

著者はH10年～17年、金属電気化学グループで電池分野を担当されていました。当時から大変繊細なタッチで愛らしい花々を描かれていて、仁王様のような重厚感ある風貌とのギャップに戸惑ったものです。現在ははがき絵教室の講師をされる傍ら、小学校へ出向いて自然をテーマに本の読み聞かせもされているそうです。



絵をご覧になってもわかるように「吉田のじいじ」はどこまでも優しい人なのです。

(人材開発部 枝広)

*この本は1F図書コーナーに置いてありますが、
○×▽.comでも購入できます。



私は誰でしょう？

あてやかに
貴やかに
久しく柳 青む木場



明四郎&康磨

雪溪の
長さ廣さや 鹿島槍



おしまい